

石狩教育局では、子どもの未来保障に向け、義務教育指導班、高等学校教育指導班、社会教育指導班が連携し、迅速で質の高い業務推進を目指し取り組んでいます。そのため、今年度から各指導班の業務内容や最新の教育の動向、各学校の取組等を「指導3班通信」として毎月発行し、石狩教育局ホームページに掲載します。

第1号は、各指導班のスタッフや担当業務等の紹介です。

## 義務教育指導班

義務教育指導班主査

関口 祐太郎(9年目)



担当は義務班の総括リーダー。子どもの資質・能力の育成に向け、行政経験を生かし、対話を重視した授業改革について指導助言します。

義務教育指導班

主任指導主事

岸 依美(4年目)



担当は学力向上と義務班内の調整役。授業改革の推進に向け、道外、他局での勤務経験を生かし、幅広い知見から指導助言します。

義務教育指導班

主任指導主事(特別支援教育 SV)

清水 拓海(5年目)



担当は、特別支援教育。子どもの未来保障に向け、伸びしろ層の児童生徒への支援や個に応じた指導について指導助言します。

義務教育指導班

指導主事

加藤 慎嗣(3年目)



担当は、学校訪問と生徒指導。子どもの安心・安全に向けた体制づくりや対話を重視した授業改革について指導助言します。

義務教育指導班

指導主事

新井 宏(2年目)



担当は、英語教育と体力向上。子どもの体力向上に向け、専門の外国語教育に加え、体育科の授業づくりの視点から丁寧に指導助言します。

義務教育指導班

指導主事

仲川 太郎(2年目)



担当は、道徳教育と生徒指導。子ども一人一人が納得解をもつことができるよう、道徳科の授業づくりを中心に指導助言します。

4月18日(木)に全国学力・学習状況調査が行われます。児童生徒がこれまで身に付けた力を十分発揮し、各学校における授業改革の取組が成果につながるよう、本調査を実施する体制の確認、整備を改めて進めましょう。今年度も義務教育指導班をよろしくお願ひします。

(義務教育指導班主査 関口 祐太郎)

## 高等学校教育指導班

今年度3名が変わりました。  
皆様の学校の支援に努めます。



高等学校教育指導班主査  
鈴木 肇(8年目)  
担当:高校班の総括、学校経営  
教科:外国語(英語)



高等学校教育指導班  
主任指導主事 久保田 哲也(5年目)  
担当:入学者選抜  
教科:保健体育

石狩の子どもたちのために、全力で頑張ります。

子どものため、学校のためを第一に考え、学校に  
寄り添えるよう頑張ります。



高等学校教育指導班  
主任指導主事 小岩 尚文(4年目)  
担当:教育課程、研修  
教科:公民



高等学校教育指導班  
指導主事 柴田 朝幸(3年目)  
担当:生徒指導、進路指導  
教科:国語

石狩の子どもたちの資質・能力の向上のために、  
お手伝いいたします。

頼りになる教育局とさせていただけるよう精一杯  
頑張ります。

## 社会教育指導班

全力で、地域社会の未来を支えます。

社会教育指導班主査  
加藤 雅司(6年目)



胆振教育局より着任しました。5年前に石狩教育局で社会教育主事としてスタートした頃を懐かしく思い出しています。

地域の未来を担う子どもの育成、持続可能なまちづくりを目指して、地域と学校の連携・推進や、新しい視点での社会教育事業を進めていきたいと考えています。

社会教育主事  
只野 浩太(1年目)



苫小牧市立青翔中学校より着任しました。胆振東部地震で被災した学校に勤めておりましたが、ボランティアとして来ていただいた方々が自分事として一生懸命活躍する姿を見て、私自身も社会教育の世界に飛び込みました。とにかく早く仕事を覚えて、「子どもの未来保障」に向かって頑張ります！

TEAM ISHIKARI

指導3班総勢12名体制で、石狩管内の「子どもたちの成長のため」に、汗を流してまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。